

会 議 録

会議の名称	平成25年度 第2回スポーツ推進審議会
開催日時	平成25年12月17日(火) 午後7時30分～9時20分
開催場所	教育委員会 会議室
出席者	山口靖雄会長、羽深隆副会長、大竹ミイ子委員、谷澤誠委員 佐藤和秀委員、佐藤俊博委員、加光直美委員、久米原明彦委員、 神谷和義委員 事務局(金田生涯学習課長、加藤副課長、大堀副課長、高見主査)
欠席者	古庄弘道委員
会議次第	議事 (1) 協議事項 ①市民総合体育館の管理・運営について ②(仮称)市スポーツ推進計画策定に向けた課題の整理 (2) 連絡事項 ・平成25年度生涯学習5委員会合同研修会・新年交流会について (3) その他
会議資料	①市民総合体育館の管理・運営について(資料1) ②(仮称)富士見市スポーツ推進計画策定に関するスケジュール
公開・非公開	公開(傍聴人 0人)
会議録確認	山口靖雄会長

会議内容

1 開 会 大堀副課長

2 あいさつ 山口会長、金田生涯学習課長

3 議 題

(1) 協議事項

①市民総合体育館の管理・運営について

・事務局から説明(指定管理選定の結果及び施設の改善や今後の運営等)

(意見交換)

委 員…市民総合体育館を現在利用している方、また過去に利用していた方からはどのような声があるのか。

委員…私はメインアリーナを利用しているが、照明が暗いと感じている。そもそも体育館の利用者や利用率はどうなのか。アスレチックの利用率はどうなのか。

事務局…アスレチックジム利用者のピークは平成12年から15年度で年間8,000人～9,000人であったが、現在は約5,000人程度となっている。

事務局…アスレチックジムについて昼間は主に高齢者が利用している。1日に換算すると15～16人程度になる。平成2年の開館以降、機器は更新していない。

委員…この際アスレチックジムは新たな機器に更新して1階に移したほうがよいのでは。

委員…1階に移した場合、現在のラウンジ機能はどうなるのか。また、次期指定管理者の自主事業の提案を見ると、すべて個人対象で単発のものである。継続して長く来ていただくためには、体育館に行けば常に何か運動プログラムを実施しているという状況にしたほうがよいのでは。

事務局…現指定管理者から詳しい提案は聞いていないが、ロビー部分や正面入口付近が活用されてない。1階にジムを移動した場合は、正面入口付近がテーブルを置く場所となると思う。

事務局…会議室の利用率は20%、和室については20%を切っている。会議室をスタジオ化するなど多目的に利用できるようになれば利用率も上がっていく。

また、ソフト面ではファンクショナルトレーニング等、いつ誰が来ても使える形での提案を受けている。

平成2年の開館当時は、競技スポーツが主体であったが、現在は健康づくりなどを目的に利用したいという声が多い。また個人での参加の要望もあり、そうした方々を受け入れるプログラムを行っていくことにより、新たな来館者を求めていきたいと考えている。

事務局…また、平成26年度から新規事業として「子どもスポーツ大学」を立ち上げる。体育館を使用する予定。なおアスレチックジムの使用料は1回200円。

委員…アスレチックジムについては、いい機器が入れば不満は出てこない

委員…3階の和室はなくなるのか。

事務局…利用率が極めて低いので改修の提案を行いたいと思っている。

委員…体育館がオープンする前、施設内容の検討段階で体育館に「和室」があつていいのかという議論があつたことを思い出した。結果的に設置した。

委員…当時、和室は遠征に来た方が宿泊できるというイメージがあつた。しかし、管理上の問題から宿泊等はしていない。

委員…子どもを預ける事業があつた場合、幼児室として対応できるのではないか。

委員…2階の男女更衣室の前のスペースについて、若者がたむろしているのでよくない雰囲気である。何か有効活用できないか。

事務局…メインアリーナとサブアリーナの利用率は90%以上となっている。更衣室の利用も多い。

委員…市役所前にオープンするららぽーとが完成しその中にスポーツ施設が入るとなると人の流れが変わってくる。

事務局…スポーツ施設が入るかどうかわからない。また、現体育館は65歳以上の団体、個人は無料になっている。公民館は有料で体育館は無料となっているので、65歳以上の体育館利用者は多い。

事務局…今回、委員から様々な声をいただいたので、今後市長部局とも調整し検討していきたい。

委員…特にアスレチックジムは喫緊の課題ではないか。予算がとればよい。

委員…現在のアスレチックジムにトレーナーはいるのか。

事務局…いない。月3回利用者講習会を行っている。先般行われた利用者懇談会の中では毎日いたほうがよいという意見もあった。

委員…資格を持っている人ならなお良いが、今の体育館職員をトレーナーとして養成してもよいのでは。

事務局…アスレチック機器の老朽化により、月3回の利用者講習会を開催しているものの参加人数は少ない。市議会からもリニューアルの要望が出ているので、機器の更新に合わせて、講習会やトレーナーの配置も検討していきたい。

②（仮称）市スポーツ推進計画策定に向けた課題の整理

- ・事務局から説明（今後のスケジュール等について）

（意見交換）

事務局…市民が利用する主な体育施設としては、市民総合体育館のほかガーデンビーチ、運動公園、各小中学校の校庭や体育館を利用するなどの学校開放などがある。

委員…来年度、市民アンケートを行うということだが、資料にある北本市でおこなったものと同じようなことを考えているのか。

事務局…アンケートの内容は今後審議会の中で項目の調整を図っていきたい。

事務局…過去の審議会の中でスポーツ推進計画の必要性が検討されてきた。現在、個人志向が、高まっているが、市ではそうした方々へのスポーツ情報の提供が少ない。

事務局…今回の審議会では施設の議論が煮詰まっていなかったのでやらせていただいた。

委員…北本市の基本目的を見ると総合型スポーツクラブについての記載がある。富士見市の考えについても伺いたい。

事務局…文部科学省では10年ほど前から「地域総合スポーツクラブ」の育成推進を行っているが、残念ながら富士見市では設置に至っていない。

事務局…身近な学校区で何ができるのかを考えていく必要がある。本市のスポーツ推進委員についても、平成26年4月から各小学校区3名体制としていく。

委員…市内各地域において公民館利用者の会等様々な団体があるが、あるが取り組んでいる人たちが高齢化している。若い人たちが入るきっかけづくりが必要。

委員…スポーツ推進委員が中心となって地域で活躍できる体制が必要。

委員…隣の志木市には総合型スポーツクラブがある。ここでは子ども達の遊びのグループが、高齢者を巻き込んでいる。

委員…地域子ども教室を8年ほど行っている。よい取り組みである。

事務局…地域子ども教室の中にはスポーツ推進委員と連携して行っているところもある。将来的には子ども達を巻き込んで地域的なスポーツ振興につなげていきたい。

委員…NHKのラジオ体操はどうなのか。今年諏訪小で行ったが子どもから高齢者までいろいろな年齢層の方が参加していた。

事務局…来年3月に水谷東小地区およびつるせ台小地区でラジオ体操教室を行う予定。各学校区で実施できるようになればよいと思う。また、指導者の養成も大事。

委員…夏休みの朝のラジオ体操もなくなっていると聞く。音の関係で苦情もあると聞いている。

委員…シティベールでは集会所で成功していると聞いている。

委員…ラジオ体操などは、健康維持のため地域住民が自然発生的に集まったものであり、そうした場合、継続している例が多い。行政が主導になると発展は難しい。

委員…地域の理解と協力がなければいけないので、こうした動きを今後の推進計画にどのように盛り込んでいくかが課題となる。

事務局…スポーツをする環境整備も考えなくてはならない。公園等ではキャッチボール等危ないので禁止というところもある。

委員…学校の校庭を確保することが大変と聞いている。子どもの体力が低下している中で、その原因が運動する場所がないのか子どもが運動する事が嫌いなのか分からないが…。

事務局…学校については土日、祝祭日など学校開放利用団体や放課後児童クラブなど事前に予約をして利用している。即日の利用調整は難しい。

(2) 連絡事項

・平成25年度生涯学習5委員会合同研修会・新年交流会について

事務局…平成26年1月25日(土)鶴瀬西交流センターにおいて実施するので、スポーツ推進審議会委員の皆様の参加をお願いしたい。

(3) その他

事務局…今年度の2～3月にスポーツ推進審議会を開催する予定。日程については、後日お知らせする。

以 上